

2025(令和7)年度

徳島大学大学院

創成科学研究科博士前期課程

地域創成専攻

学生募集要項

(推薦入学特別入試)

徳島大学

2025(令和7)年度 徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程
【地域創成専攻】

学 生 募 集 要 項

※臨床心理学専攻は推薦入試を実施しません。

I. 創成科学研究科の基本理念

創成科学研究科は、人文・社会・人間科学、理学、工学、生物資源学を融合した新たな教育体制・教育課程の構築により、中長期的な産業界・社会のニーズを踏まえつつ、グローバルかつ複合的な視点から科学・技術・産業・社会の諸領域において新たな価値（イノベーション）を創成し、社会の発展に貢献できる高度専門職業人を養成することを基本理念としています。

II. アドミッション・ポリシー

◆全学アドミッション・ポリシー

徳島大学は、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、卓越した学術および文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった次のような人を求めています。

◇求める人物像

- ・専門的知識と論理的思考を備え、明確な問題意識をもって研究を進める能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を修得しようとする人
- ・多様な情報を的確に把握し、自らの自由な発想でその真偽と活用を判断し、高い倫理観・責任感を身につけ、自立して行動しようとする人
- ・世界水準を目指す研究成果の発信により、地域を発展させる産業創出又は医療の深化・発展のために貢献しようとする人

■創成科学研究科 アドミッション・ポリシー

創成科学研究科博士前期課程では、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、中長期的な産業界・社会のニーズを踏まえ、グローバルかつ複合的な視点から科学・技術・産業・社会の諸領域において新たな価値を創成できる高度専門職業人を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった次のような人を求めています。

1. 専門的知識と論理的思考を備え、明確な問題意識をもって研究を進める能力に加え、専門的な職業に従事できる高度な能力を修得しようとする人
2. 多様な情報を的確に把握し、自らの自由な発想でその真偽と活用を判断し、高い倫理観・責任感を身につけ、自立して行動しようとする人
3. 世界水準を目指す研究成果の発信により、地域を発展させる新たな価値の創成のために貢献しようとする人

■創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻 アドミッション・ポリシー

地域創成専攻では、人文・社会・人間科学分野における高度な専門知識と関連領域における幅広い知識を踏まえ、総合的かつグローバルな視点に基づき、地域の諸アクターと協働しながら、地域課題の解決と、持続可能な地域社会の創成に主体的に貢献できる実践人材を養成するために、次のような人物を求めています。

1. 知識・技能，関心・意欲

人文・社会・人間科学分野とその関連領域の学問に関心を持ち、入学後は専門分野を中心に総合的・グローバルな視点を踏まえ研究を進め、地域課題の解決と、持続可能な地域社会の創成に主体的に貢献する意欲を持つ人

2. 思考力・判断力・表現力等の能力

多様な情報を的確に把握し、論理的思考力と適切な判断力に基づき課題を解決する能力、及び自らの考えを論理的にわかりやすく表現する能力を有する人

3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

多様な領域の人々と協働しながら、研究課題の探究と地域課題の解決に主体的に取り組む意欲を持つ人

●入学者選抜の基本方針

- ・筆記試験では、主として各分野の専門領域に係る語学力を含めた知識・技能，思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・面接は口頭発表・口述試験を含み、知識・技能，関心・意欲，思考力・判断力・表現力，主体性，協働性を総合して評価します。

Ⅲ. 募集人員

専攻名	募集人員
地域創成専攻	4人

IV. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、学業成績・人物ともに優秀であり、所属する学校長又は学部長が責任をもって推薦でき、合格した場合は必ず入学し、修学する意志をもつ者とします。

- (1) 学校教育法第 83 条第 1 項に定める大学を令和 7 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を令和 7 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) その他、本専攻が審査により必要と認めた者

V. 出願手続

- (1) 提出書類等

書類等の種別	該当者	記入方法、注意事項等
入学願書	全 員	所定の用紙に必要事項を記入してください。 【e-mail アドレスの記入について】 入試の実施に関し大学から連絡をする場合がありますので、e-mail アドレスを必ず記入してください、また、総合科学部事務課学務係 (skgakumk@tokushima-u.ac.jp) から送信しますので、受信できるよう設定をお願いします。
受験票・写真票	全 員	所定の用紙に必要事項を記入し、それぞれ同一の写真(最近撮影した正面、脱帽、上半身、縦 5 cm×横 4 cm のもの)を貼ってください。
志望・研究計画等調書	全 員	所定の用紙に必要事項を記入してください。
成績証明書	全 員	出身大学(学部)長が作成した成績証明書
卒業(見込み)証明書	総合科学部 在籍者	不要
	上記以外	必要 *短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の学位取得見込者は学校長の証明する修了見込証明書及び学位授与申請予定証明書を添付してください。
推薦書	総合科学部 在籍者	所定の用紙
	上記以外	所定の用紙により、学校長又は学部長が作成し、厳封したもの
検定料払込証明書	全 員	検定料 30,000 円 検定料を郵便振込した後、受領した「検定料払込証明書(出願用)」を「検定料払込証明書」(本学所定の様式)に貼って提出してください。
あて名票 3 枚	全 員	合格通知送付用封筒に貼るので、確実に受け取れる住所・氏名・郵便番号を記入してください。

受験票送付用封筒	全 員	所定の封筒に 354 円分の切手を貼り，自己の住所・氏名・郵便番号を明記したもの。
----------	-----	---

(注 1) 志願者は，必ず出願前に，志望する指導教員と研究内容等について相談をしておいてください。

(注 2) 指導教員を選択する場合の各教員の研究指導内容については，8 ページを参照してください。令和 8 年 3 月末日までの退職予定教員は指導教員に選べません。

(注 3) 「志望・研究計画等調書」「推薦書」は HP から Word データをダウンロードして使用することができます。詳しくは HP で確認してください。

(https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

「志望・研究計画等調書」「推薦書」以外は所定の用紙に手書きで記入してください。

(2) 出願期間

令和 6 年 6 月 5 日(水)～6 月 7 日(金) (17 時必着)

(3) 出願書類等の提出先

〒 770 - 8502 徳島市南常三島町 1 丁目 1 番地 徳島大学総合科学部事務課学務係

(4) 出願方法

① 入学志願者は，出願書類等を取りそろえ，出願期間内に持参又は郵送により出願してください。

② 郵送の場合は，「書留」とし，封筒には「大学院入学願書在中」と朱書きしてください。願書受付期間を過ぎた場合は，受理しませんので，郵送期間を十分考慮のうえ，送付してください。

③ 持参の場合の受付時間は，9 時～ 12 時，13 時～ 17 時とします。

④ 出願期間を過ぎたもの及び出願書類に不備のある場合は受理しません。

(5) 受験票の送付

出願書類を受理したときは，受験票を令和 6 年 6 月 17 日(月)までに着くように送付します。期限までにこれらの書類が到着しない場合は，必ず電話照会してください。

(電話番号 088 - 656 - 7108)

Ⅵ. 入学者の選抜

(1) 試験日程および選抜方法

入学者の選抜は、書類審査及び面接（口頭試問を含む）の結果を総合して判定します。

【地域創成専攻】

試験日	試験時間	試験科目等
令和6年6月22日（土）	9：00～	面接（口頭試問を含む）

(2) 書類審査

出身大学（学部）長が作成した成績証明書等を審査し、選抜判定の資料とします。

(3) 指導教員の選択

入学願書、受験票・写真票及び志望・研究計画等調書に、入学後志望する指導教員を記入してください。ただし、当該の指導教員に多数の志望者が集中した場合、必ずしも当該の指導教員の指導を受けられないことがあります。

Ⅶ. 合格者の発表

令和6年7月16日（火） 10時

(1) 徳島大学総合科学部玄関前に掲示するとともに、合格者には、本人あて文書により通知します。

なお、電話等による合否についての照会には応じません。

（注）合格者情報は、本学部ホームページ

<https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/>に掲載します。ただし、ホームページの内容と本学部に掲示する合格者が異なる場合は、掲示による合格者発表を正しいものとします。

(2) 合格者は入学確約書を、令和6年7月26日（金）までに提出してください。

この期日までに提出がない場合には本学に入学の意思がないものとして取扱います。

Ⅷ. 入学手続き

入学手続きについては合格者に別途通知します。

なお、入学後に職業を有する方には、入学手続き時に勤務先の所属長の承諾書を提出していただく場合があります。

授業料等学生納付金

(1) 入 学 料 282,000 円

- | | | |
|------------|-----|-----------|
| (2) 授業料 | 前期分 | 267,900 円 |
| | 年 額 | 535,800 円 |
| (3) その他の経費 | | 54,170 円 |

(注1) 在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(注2) 上記については現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。

(注3) 入学料、授業料ともに、経済的理由により納付が困難であり、かつ、学業が優秀と認められる者又は風水害等の特別な事情がある者は、選考の上、全額又は半額の免除が認められる制度があります。

(注4) その他の経費には後援会費、総合科学部振興会費、渭水会費、学生教育研究災害傷害保険料が含まれます。

(注5) 入学手続に必要な書類等は、入学手続期間前に郵送で通知します。(2月中旬予定)

IX. 障がいのある入学志願者との事前相談について

受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、あらかじめ相談が必要です。下記の期日までに本学総合科学部事務課学務係へ申し出てください。

- (1) 相談の期限 令和6年5月17日(金)まで

- (2) 相談の方法

次の①～⑧を記載した申出書(様式は任意)を提出してください。必要に応じて、志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者との面談を行います。

- ①住所、氏名、連絡先
- ②出身学校
- ③志望専攻・受験科目
- ④障がいの種類・程度
- ⑤受験上特別な配慮を希望する事項
- ⑥修学上特別な配慮を希望する事項
- ⑦出身学校でとられていた特別措置の内容
- ⑧日常生活の状況等

なお、参考のために健康診断書の提出を依頼する場合があります。

X. 入学許可の取り消し

- (1) 合格者が、入学手続き完了後に、見込まれていた入学資格を取得できなかった場合には、入学許可を取り消します。

- (2) 出願書類及び入学手続等に関する書類等について、虚偽のものを提出したこと、又はその他の不正な事実が判明したときは、入学後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

XI. 個人情報の取り扱い

出願書類等に記載された氏名、生年月日、その他の個人情報については次の目的をもって、本学が管理し、他の目的での利用及び本学の関係職員以外への提供は行いません。

- ① 入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務
- ② 合格者の入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金援助、就職支援等）、授業料等に関する業務

また、入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計、分析及び入学者選抜方法の調査、研究（入試の改善や志願動向の調査、分析等）のために利用します。

XII. その他

- (1) 入学願書受付後は、提出した書類の変更及び検定料の払い戻しはしません。
- (2) 入学願書を郵便で請求するときは、250円切手を貼った自己宛（住所・氏名・郵便番号明記）の返信用封筒（角2封筒 33.2cm×24.0cm）を同封の上、本学総合科学部事務課学務係へ申し込んでください。
- (3) 出願手続きその他に関して疑問の点がある場合は、返信用封筒（住所・氏名・郵便番号を明記し、郵便切手を貼ったもの）を同封の上、下記へ文書で照会してください。
なお、受験票受領後提出する書類には、すべて氏名の上に受験番号を明記してください。
照会先
〒770 - 8502 徳島市南常三島町1丁目1番地
徳島大学総合科学部事務課学務係
- (4) 本学ホームページ（下記URL）もご参照ください。
<https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/>

- (5) 指導教員の選任

指導教員を選任するにあたり、各教員の研究指導内容については、次表を参照してください。詳細は、大学ホームページに掲載されています。

なお、令和8年3月末日までの退職予定教員は指導教員に選べません。（*印が付いた教員）

《地域創成専攻》

*印は令和8年3月末日までの退職予定者を示します。

*印が付いた教員は指導教員に選べません。

区分	担当教員	指 導 内 容
教 授	饗 場 和 彦*	安全保障・民主主義・ジャーナリズムの研究
	荒 武 達 朗	中国近現代史に関する研究
	石 田 基 広	データサイエンスに関する研究
	衣 川 仁	日本中世史に関する研究
	佐久間 亮*	近・現代イギリス史と植民地支配の研究
	佐 藤 充 宏	地域のスポーツ振興方策に関する研究
	佐 原 理	映像デザインに関する研究
	高 橋 晋 一	日本および東アジアの民俗文化に関する研究
	田 口 太 郎	まちづくりプロセスに関する研究
	堤 和 博	日本古典文学に関する研究
	豊 田 哲 也	都市問題や地域格差に関する経済地理学的研究
	中 村 豊	日本および東アジア考古学研究
	三 浦 哉	身体活動による生活習慣病・介護予防に関する研究
	村 上 敬 一	現代日本語に関する社会言語学的研究
	矢 部 拓 也	地域社会やまちづくりに関する研究
	山 口 裕 之	フランス近現代哲学に関する研究
	山 田 仁 子*	認知言語学および語用論等の視点からの言語研究
	依 岡 隆 児	グローバルな視点からの比較文学・比較文化研究
准教授	新 田 元 規	中国および日本の思想文化史に関する研究
	上 原 克 之	行政法の基礎理論の研究
	カイザー・メイガンレネ	英語教育学・社会言語学に関する研究
	掛 井 秀 一	情報通信技術の空間デザインへの適用に関する研究
	河 田 和 子	日本近現代文学に関する思想的研究
	河原崎 貴 光	メディアアートと現代美術の制作
	熊 坂 元 大	応用倫理学に関する研究
	小田切 康 彦	地方自治体の政策に関する研究
	シートゲス オラフ	日本現代文学・文化に関する研究
	田 中 佳	フランス文化史・美術史に関する研究
	段 野 聡 子	地域産業の比較構造分析・経済波及効果に関する研究
	趙 彤	マクロ経済学及び人口経済学に関する研究
	内 藤 直 樹	地域文化の動態と開発・援助に関する研究
	中 島 浩 二	コーパスを用いた言語分析, Python による語学教材ソフトの開発
	中 塚 健 太 郎	実力発揮や健康増進に関するスポーツ・健康心理学の研究
	夏 目 宗 幸	空間情報科学・地理情報システムに関する研究
	武 学 穎	マーケティング戦略に関する研究
	マッケンディ タニヤ	ジェンダー・リーダーシップ・グローバル社会における言語の研究
	山 内 暁 彦	英語圏文学における諷刺とユーモアに関する研究
	山 口 博 史	多民族地域・境界地域・地方都市に関する社会学的研究
	吉 田 文 美	20世紀以降の英米文学および英米文化に関する研究
	羅 成 圭	健康科学・スポーツ科学における運動栄養学の研究
	渡 邊 克 典	医療・福祉に関する社会学的研究

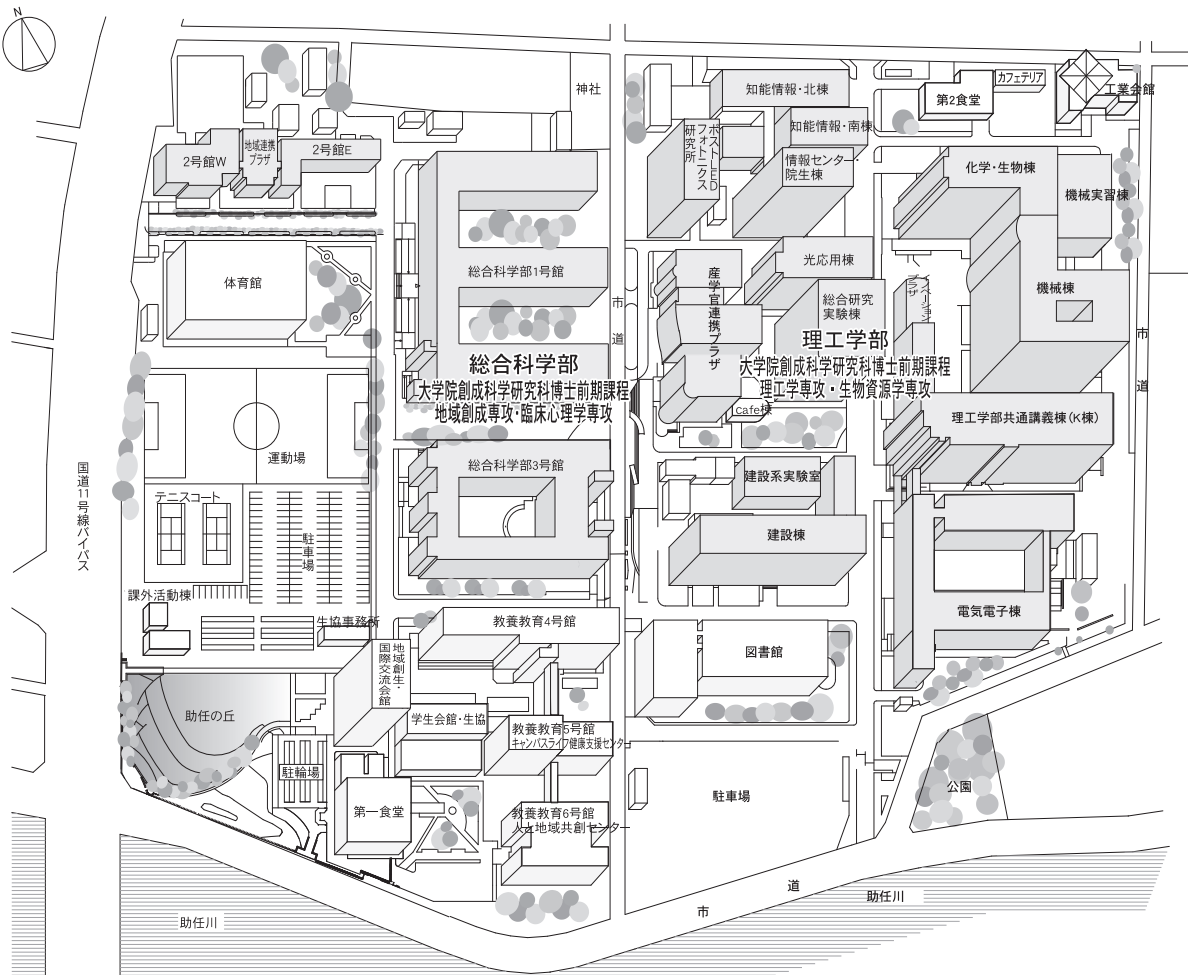
XIII. 安全保障輸出管理について

徳島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「徳島大学安全保障輸出管理規則」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から学生の受入れに関して、厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合があります。願書の提出の前に指導教員予定者と相談をするなど、出願にあたっては注意してください。

詳細については以下の研究支援・産官学連携センターのホームページを参照してください。

<https://www.tokushima-u.ac.jp/ccr/active/ip/yusyutsukanri/safety-attention.html>

【常三島キャンパス】



令和7年度 徳島大学大学院創成科学研究科博士前期課程
地域創成専攻入学願書(推薦入学特別入試)

ふりがな			※ 受験番号 (大学記入欄)
氏名	(姓)		男・女
	(旧姓)		
生年月日	年	日生	
志望専攻名	地域創成専攻		
出願資格	卒業大学名	(国立・公立)	大学
			学部 学科 課程
		令和 年 月 卒業見込み	
	その他の資格		
職歴	年月～年月		
	年月～年月		
	年月～年月		
入学後志望する指導教員名			
連絡先	現住所	〒	TEL
	携帯電話		
	メールアドレス		

募集要項を取り寄せて作成してください

(切りはなして提出すること)

- (注) ①入学後志望する指導教員名は、8ページの表の上、記入すること。
令和8年(2026年)3月末日までの退職予定教員は指導教員に選ばれません。
②職歴欄は、職歴がある場合には必ず記入すること。
③※欄は記入しないこと。

令和7年度 徳島大学大学院創成科学研究科 博士前期課程地域創成専攻受験票

氏名		受験番号	
志望専攻名	地域創成専攻		
入学後志望する指導教員名			

写真貼付欄

最近撮影した本人確認が可能な写真(上半身, 脱帽, 正面, 縦5cm×横4cm)の裏に, 氏名を記入し, 貼付すること。

推薦

※欄は記入しないこと。
入学後志望する指導教員名は, 8ページを参照の上, 令和8年(2026年)3月末日までの退職予定教員は指導教員として選べません。
この受験票は, 受験の際つねに携帯し, 試験中は指定された位置に置くこと。

(切りはなして提出すること)

写 真 票

氏名		受験番号	
志望専攻名	地域創成専攻		
入学後志望する指導教員名			

創成科学研究科
博士前期課程

写真貼付欄

最近撮影した本人確認が可能な写真(上半身, 脱帽, 正面, 縦5cm×横4cm)の裏に, 氏名を記入し, 貼付すること。

推薦

※欄は記入しないこと。
入学後志望する指導教員名は, 8ページを参照の上, 令和8年(2026年)3月末日までの退職予定教員は指導教員として選べません。

(切りはなして提出すること)

机上票

受験番号	※
------	---

※欄は記入しないこと。

募集要項を取り寄せて作成してください

(切りはなして提出すること)

氏 名 _____

【これまでの学修・研究の経過及び今後の研究計画】

Blank lined area for writing the research plan.

(切りはなして提出すること)

創成科学研究科博士前期課程
地域創成専攻
推薦入学出願用

(総合科学部在籍者用)

受験番号	※
------	---

令和 年 月 日

徳島大学大学院創成科学研究科地域創成専攻長 殿

指導教員氏名

印

推 薦 書

下記の者を、貴専攻が実施する推薦入学特別入試の志願者として責任をもって推薦いたします。

学生氏名

記

推 薦 理 由	
	※合格をした場合は必ず入学し、修学する意志をもつ者であることを確認しています。
卒業論文名	

(注1) 推薦される理由を具体的に記入してください。

(注2) ※印欄は大学が記入します。

(切りはなして提出すること)

創成科学研究科博士前期課程
地域創成専攻
推薦入学出願用

受験番号	※
------	---

令和 年 月 日

徳島大学大学院創成科学研究科地域創成専攻長 殿

大学名又は高等専門学校名

学校長又は学部長氏名

⑩

推 薦 書

下記の者を，貴専攻が実施する推薦入学特別入試の志願者として責任をもって推薦いたします。

学生氏名

記

推 薦 理 由	
卒業論文名	

(注1) 推薦される理由を具体的に記入してください。

(注2) ※印欄は大学が記入します。

(切りはなして提出すること)

検定料の払い込みについて

1 この払込用紙は、本学学納金の払込用紙としてゆうちょ銀行の承認を受けたものです。

検定料を払い込む場合は、必ずこの払込用紙を使用して最寄りのゆうちょ銀行又は、郵便局の窓口から払い込んでください。(ATMは、使用しないでください。)

2 検定料を払い込む際には、払込用紙のすべての志願者欄に氏名等を記入の上、切り取り線から払込用紙を切り取り、ゆうちょ銀行又は、郵便局の窓口へ検定料に手数料を添えて提出してください。(払込用紙は3連式ですので、切り離さないでください。)

3 検定料を払い込んだ際には、日附印が押印された「検定料払込証明書(出願用)」を必ず受領してください。

4 「検定料払込証明書(出願用)」は、「検定料払込証明書」の指定の欄に貼付して願書に添付して提出してください。

5 この払込用紙の「振替払込請求書兼受領証」をもって国立大学法人徳島大学の領収証書に代えさせていただきますので、別に領収証書を送付することはありません。

切り取り線

払込取扱票

00	口座記号番号	千	百	千	万	千	百	十	円
016300	92535			30000					
加入者名	国立大学法人 徳島大学								
通 信 欄	令和7年度創成科学研究科博士前期課程地域創成専攻 検定料								
金額	料 金								
	特殊 取扱								

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	千	百	千	万	千	百	十	円
016300			92535					
加入者名	国立大学法人 徳島大学							

検定料払込証明書(出願用)

記載事項を訂正した	口座記号番号	千	百	千	万	千	百	十	円
	016300			92535					
加入者名	国立大学法人 徳島大学								

募 集 要 項 を 取 り 寄 せ て 作 成 し て く だ さ い

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

志願者住所氏名	日 附 印
おなまえ	
料 金	
備考	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

郵便局にお出しください。

募集要項を取り寄せて作成してください

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。

に通知されます。

- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼付

印

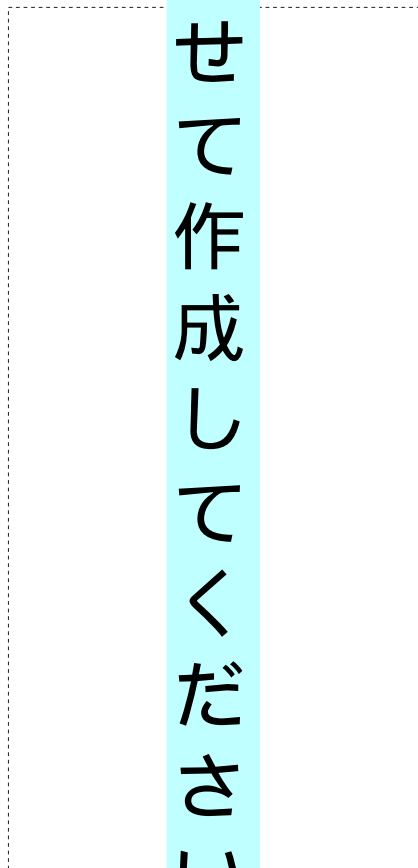
この場所には、何も記載しないでください。

創成科学研究科博士前期課程
地域創成専攻
推薦入学出願用

受験番号（大学記入欄）

検定料支払証明書

「検定料払込証明（出願用）」貼付場所



募集要項を取り寄せて作成してください

（切りはなして提出すること）

募集要項を取り寄せて作成してください

あて名票

合格通知を受け取る住所、氏名、郵便番号、電話番号を記入すること。
団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、間借り
をしている者は、「○○様方」と詳しく記入すること。
なお、出願後移動した場合は、速やかに届け出ること。

住所

氏名 _____ 殿

電話番号 _____ 受験番号(大学記入欄)

住所

氏名 _____ 殿

電話番号 _____ 受験番号(大学記入欄)

住所

氏名 _____ 殿

電話番号 _____ 受験番号(大学記入欄)

(切りはなして提出すること)

速募達

□□□□□□

354円切手を貼付すること。
この封筒に住所氏名及び郵便番号を明記すること。

受験票在中

募集要項を取り寄せて作成してください

徳島大学 総合科学部
事務課学務係

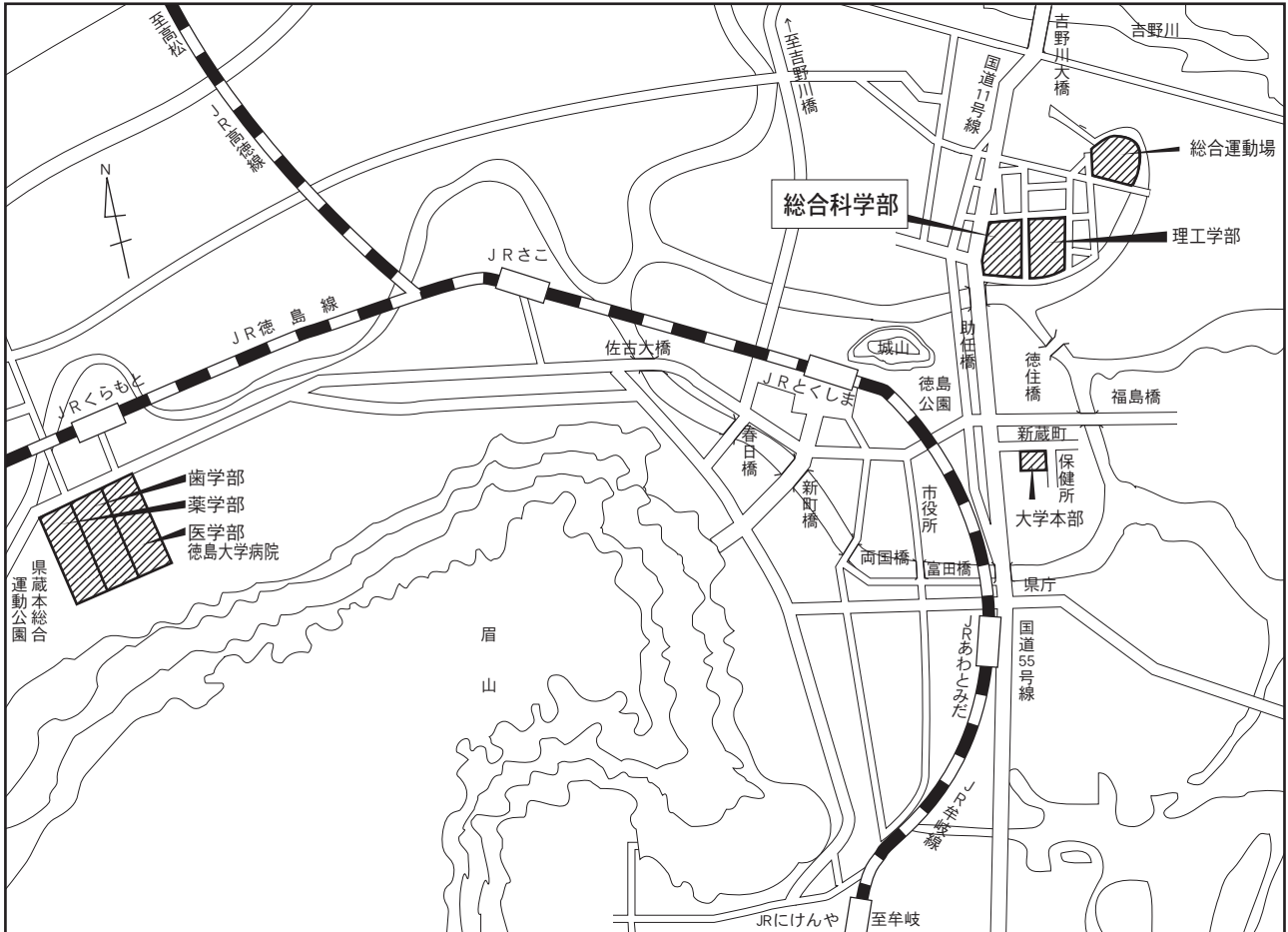
徳島市南常三 1丁目1番地

電話(088)6 7108番 (ダイヤルイン)

FAX(088)6 9314番 (ダイヤルイン)

郵便番号 760-8502

●位置図●



創成科学研究科博士前期課程（地域創成専攻・臨床心理学専攻）所在地

〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地

TEL (088) 656 - 7108

FAX (088) 656 - 9314